

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	食道癌手術後の異時性胃癌(胃管癌)に対する全国実態調査
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	佐藤真輔
研究期間	2020年2月～2022年3月
対象者	2001年1月より2015年12月までに、食道癌手術後の胃癌の診断を受けた患者さんが対象になります。
当該研究の意義・目的	食道癌の手術では、食道を切除したあとに胃を持ち上げて再建することが一般的です。近年、手術後の胃に胃癌が見つかることが増えていますが、全国的な調査は行われておらず、治療法や治療成績などの実際はよくわかっていません。 食道癌の診療で中心的な役割を果たしている全国の施設からデータを集積して、解析することにより、食道癌手術後の胃癌に対する治療成績の向上を図ります。
方法および研究で利用する試料・情報について	①対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 手術から胃癌診断までの期間や診断法、治療法、治療成績などを調べます。研究事務局においてデータを集積し、本邦における食道癌手術後胃癌の診療の実際を明らかにします。 ②各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行います。収集した情報を記載した調査票にはこの識別番号を用います。患者さんとの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。 ③共同研究機関へ提供します。提供先と提供方法は以下の通りです。 <提供先>独立行政法人国立病院機構九州がんセンター <提供方法> <input type="checkbox"/> 直接提供 <input type="checkbox"/> 郵送 <input checked="" type="checkbox"/> 電子的配信 <input type="checkbox"/> その他( )
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりです。お問い合わせ先にご相談ください。

資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
研究代表施設・代表者	独立行政法人国立病院機構九州がんセンター 藤 也寸志
研究組織	独立行政法人国立病院機構九州がんセンター 藤 也寸志 他 日本食道学会食道外科専門医認定施設 116 施設
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。  静岡県立総合病院 佐藤真輔 代表 054-247-6111